

Title	慶應医学：第80巻総目次：平成15年
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應医学会
Publication year	2003
Jtitle	慶應医学 (Journal of the Keio Medical Society). Vol.80, No.4 (2003. 12) ,p.167- 173
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00069296-20031200-0167">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00069296-20031200-0167</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶 應 医 学

第 80 卷 総 目 次

平 成 15 年

Journal of The Keio Medical Society

Volume 80

2003

## 第 1 号

### 綜 説

最近の慢性透析療法の動向 .....黒田 重臣.....( 1)

### 学 会 展 望

第53回慶應義塾大学伊勢慶應病院医学会 .....( 9)

### 学 位 論 文

慢性心房細動症例に対する電氣的除細動後の心房電気生理学的指標の変化 .....佐藤 俊明.....(T 1)

日本人のケラトエピセリン関連角膜ジストロフィの分子遺伝学および免疫組織学的解析 .....小西美奈子.....(T13)

インスリン抵抗性および糖・脂質代謝異常に関与する遺伝子多型の検討 .....石井 達哉.....(T25)

### 号 外

博士(医学)学位論文—内容および審査要旨—(第166号) .....(別頁)

博士(医学)学位論文—内容および審査要旨—(第167号) .....(別頁)

## 第 2 号

### 綜 説

甲状腺・副甲状腺腫に対する低侵襲性外科治療 .....高見 博・池田 佳史・田島 敬吾.....( 17)

高齢化社会における医療経済を考慮した未病対策 .....都島 基夫.....( 23)

体幹部定位放射線治療 .....国枝 悦夫・武田 篤也・久保 敦司.....( 33)

### 学 会 展 望

第 7 回慶應義塾大学形成外科同門会学術集会 .....( 37)

第26回慶應外科フォーラム総会抄録集 .....( 45)

慶應医学会平成 14 年度庶務・会計報告 .....( 49)

### 学 位 論 文

炎症性サイトカインの混合投与によるラット視床下部室傍核における

一酸化窒素代謝産物の変化 .....脇田 哲矢.....(T39)

Phorbol myristate acetate 惹起性胃潰瘍における nuclear factor kappa B と

tumor necrosis factor- $\alpha$  の役割 .....竹内 哲.....(T51)

運動およびその中止が骨量におよぼす影響 .....島村 知里.....(T63)

レチノイン酸によるトロンボポイエチン発現促進機構

—分化誘導療法による血小板増多症例からの考察— .....金城謙太郎.....(T73)

Prostate-specific membrane antigen (PSMA) promoter/enhancer を用いた

組織特異的自殺遺伝子治療 .....内田 厚.....(T85)

全身麻酔と自律神経機能の変化—心拍変動変化からみた前投薬硫酸アトロピンと

揮発性吸入麻酔薬セボフルランの影響— .....中塚 逸央... (T101)

マクロファージ由来の nitric oxide による肝細胞酸化的 DNA 傷害の検討 .....渡部 直行... (T111)

新生ラット摘出脳幹—脊髄標本における延髄呼吸中枢に対する橋の影響 .....伊藤 洋子... (T123)

卵巣癌腹膜播種形成における MUC 1 ムチン分子の役割 .....玉田 裕... (T133)

ウィルムス腫瘍の WT 1 遺伝子変異と組織型および化学療法反応性に関する研究 .....柴田 理恵... (T149)

### 号 外

博士(医学)学位論文—内容および審査要旨—(第168号) .....(別頁)

第 3 号

綜 説

- リハビリテーション医学教育の現状と課題—卒前教育を中心に— ……………木村 彰男……( 65)
- ビスホスフォネートが骨粗鬆症患者の腰背痛におよぼす効果 ……………岩本 潤・竹田 毅……( 71)

講 座

- 膝関節靭帯損傷 ……………松本 秀男……( 77)
- 脳卒中の急性期・回復期・維持期のリハビリテーションと介護保険  
……………正門 由久・大田 哲生・木村 彰男……( 87)

原 著

- 成人型・最重症アトピー性皮膚炎の中医学煎じ薬治療と、その効果判定  
—成人型アトピー性皮膚炎の煎じ薬治療とその効果— ……………玉田 耕一……( 95)
- 慶應関連病院における内分泌・臨床化学検査の共通基準範囲 ……………武井 泉・小口 修司・石橋みどり・  
石田 浩二・関口 仁・菊池 春人・渡邊 清明・佐々木昭子・今村 ちさ・  
高加 国夫・五内川里子・青木 芳和・加野象次郎・小林 照明・宮崎 直子……(105)

話 題

- 変貌する循環器診療の中で伝えたいこと ……………小山 卓史……(111)
- 反復性膝蓋骨脱臼の新しい病態 ……………野村 栄貴……(111)
- さらばモートン病 ……………星野 達……(112)
- 生殖医療技術の進歩と生命倫理 ……………小澤 伸晃……(113)
- 骨折と最小侵襲手術 ……………山中 一良……(114)

学 位 論 文

- 経頭蓋磁気刺激の抗うつ効果と神経生理学的予測因子について ……………前田 典子… (T163)
- 油圧式アームと歯型による固定装置を使った定位放射線治療システムの構築 ……………北村 正幸… (T177)
- 抗体の制御する細胞表面βアミロイド前駆体蛋白の新規神経細胞障害機能 ……………須藤 遥… (T187)
- 機械的圧力負荷によるラット小腸上皮細胞でのIL-6産生についての検討 ……………岸川 浩… (T213)
- 片側慢性腎虚血における腎内血管作動性因子の動態とその役割 ……………徳山 博文… (T225)
- ラット硝子体中に投与したL-ドーパによる一酸化窒素の発生と組織学的変化  
—メラニン顆粒の有無による相違— ……………小林 幸… (T239)
- 腸管からのエンドトキシン吸収に及ぼすエタノール投与の影響に関する検討 ……………玉井 博修… (T247)
- 糖質コルチコイド投与時の腎血行動態および尿管作動物質の変化 ……………久保田英司… (T257)
- 蝸牛外有毛細胞膜の形状が電位依存性運動に与える影響 ……………守本 倫子… (T269)

号 外

- 博士(医学)学位論文—内容および審査要旨—(第169号)……………(別頁)

第 4 号

綜 説

- 漢方医学におけるEBM(Evidence-based medicine)の現状……………秋葉 哲生……(125)
- 記憶はどのようにして形成されるか?—最近の話題……………柚崎 通介……(131)

原 著

- 正常組織由来色素細胞と母斑組織由来色素細胞のE-cadherinにおける細胞遊走能の差異……………松田 就人……(141)

話 題

- 重症肝損傷の治療の変遷—Damage control surgery—……………北野 光秀……(151)
- アトピー性皮膚炎の漢方治療……………荒浪 暁彦……(152)

動物実験に関連する法規の見直しと研究者の責任 .....	前島 一淑.....	(152)
江戸の解剖学 .....	秋葉 哲生.....	(154)
機能的頸部郭清術 .....	川浦 光弘.....	(155)
頭頸部癌治療において neoadjuvant 化学療法とは何であったか .....	田路 正夫.....	(156)
世界の人々の健康 .....	近藤 健文.....	(157)
開業医の立場, 病院勤務医の立場 .....	櫻岡 浩一.....	(158)
皮膚科とデジタルカメラ .....	小川 純己.....	(159)
<b>学 位 展 望</b>		
第 8 回慶應義塾大学形成外科同門会学術集会抄録集 .....		(161)
第 80 巻総目次.....		(167)
Key Word 索引 .....		(171)
著者名索引 .....		(173)
<b>学 位 論 文</b>		
コレステロールエステル転送蛋白遺伝子多型と日本人 2 型糖尿病患者における		
大血管合併症有病率との関連 .....	目黒 周.....	(T279)
ラット小腸粘膜上皮細胞における GRO/CINC-1 と Interleukin-6 の産生:		
脂肪酸による修飾 .....	吉田 英雄.....	(T287)
粘膜固有層リンパ球の小腸微小血管における接着の生体観察 .....	藤森 齊.....	(T297)
培養アストロサイトにおける c-Met の産生と分泌性因子によるその調節 .....	島崎 賢仁.....	(T311)
高血圧自然発症ラットにおける腎交感神経活動と血圧および腎血流量の関係に関する研究 .....	佐方 克史.....	(T323)
アデノウイルスベクターを用いた疑核への GDNF 遺伝子導入による		
運動ニューロン脱落防止効果の検討 .....	齋藤康一郎.....	(T337)
<b>号 外</b>		
博士 (医学) 学位論文—内容および審査要旨— (第170号) .....		(別頁)